

令和6年 千葉市議会第3回定例会



元気発信！花見川！

【主な役職】

立憲民主党千葉県総支部連合会副幹事長、環境経済委員会委員、花見川地区保護司、花見川中学校区青少年育成委員会顧問、花見川こうやまき自治会会長、花見川中・花見川小・花鳥小評議員、千葉みなとリハビリテーション病院外部評議員

だんぎ和彦

市議会 レポート

令和6年第3回定例会は9月4日に開会いたしました。毎年第3回定例会は前年度の決算審査が行われる議会となり、今議会では令和5年度の決算審査が行われました。令和5年度の決算概要については、一般会計の歳出総額が5,024億8,300万円、対前年度比3.9%の減となり、歳入・歳出とも過去4番目の規模になっております。

初日の9月4日は、開会后、諸般の報告が行われ、会期決定の後、議案第76号から第111号まで及び発議第9号が上程され、市長及び提出会派からの提案理由説明があり、請願第4号・第5号が委員会付託されました。本会議散会后は、各会派に分かれての議案研究、9日には議案質疑が行われ、10日は5常任委員会による決算議案以外の議案審査が行われました。

12日・13日は交渉会派である5会派による代表質疑が行われる予定となりましたが、「日本維新の会・無所属の会」所属の2議員による請願の不正が発覚し、同会派の代表質疑が取り下げられたため、代表質疑は4会派で行うこととなりました。

りました。

週明けの17日には、この請願を無効とするともに、両名に対する辞職勧告決議案が提出され、両名が所属する会派の議員と議長を除く44名全員の賛成で可決されました。その後、決算議案以外の議案の各委員長報告・討論・採決が行われ、続いて追加議案審議、発議審議が行われました。また、本会議散会后には決算審査特別委員会が設置され、18日から24日にかけては、5つの分科会による決算審査が行われました。

9月25日から10月1日までは一般質問が予定されており、通告者30名が登壇することになっていました。が、前述の請願の件により「日本維新の会・無所属の会」4名が一般質問を取り下げ26名が登壇いたしました。また、その間に決算審査に係る会議が行われました。

10月1日の本会議散会后にも決算審査特別委員会が開催され、分科会報告・意見表明・採決が行われ、最終日となる10月2日には、決算審査特別委員長報告・討論・採決が行われた後、令和6年第3回定例会は閉会いたしました。

「一般質問」について

今定例会においても一般質問の通告を行い、「地球温暖化対策について」「オオガハスについて」「文化財について」の3項目を取り上げ、一問一答(2回目から)で行わせていただきました。

「地球温暖化対策について」では、本市における地球温暖化対策の現状、環境教育の重要性等について、また、下水道事業における地球温暖化対策の観点から質問をいたしました。

「オオガハスについて」では、本市の花であるオオガハスに関するこれまでの取り組みや出来事、本年から4年間を計画期間として策定・公表された「オオガハスの魅力発信アクションプラン」の方向性、開花80周年及び千葉開府900年を迎えるにあたりどのような活かしていくのか等について伺いました。

「文化財について」では、本市の文化財件数・内訳の確認と公開について、古文書について、千葉氏の史料と郷土博物館の展示リニューアル、2026年の千葉



常風千葉銅像



蓮華亭「奇跡の花・オオガハス」パネル展示

開府900年に向けてどのように活かしていくのか等について伺いました。

「地球温暖化対策について」では6問、「オオガハスについて」でも6問、「文化財について」では10問の質問にそれぞれご答弁いただき、意見・要望を述べさせていただきました。

この一般質問の様子は、千葉市議会のホームページを開いていただき「議事中継」をクリック↓議会中継Boxの「録画放映(本会議等)」をクリック↓令和6年第3回定例会」をクリック↓9月25日本会議「一般質問」をクリックすると、この日の2番目として出て参ります。リンクをクリックしてぜひご覧ください！

発行責任者 千葉市議会議員 段木和彦
発行所 花見川区花鳥町430-18
TEL 043(2558)0958
FAX 043(286)9312
携帯 090-2325-1398
E-mail dangi.s@codacn.ne.jp

決算概要と決算審査特別委員会について

序文でも記載いたしました。令和5年度決算一般会計の歳出総額は5,024億8,300万円、対前年度比3.9%減となり、歳入・歳入とも過去4番目の規模となっております。一般会計の実質収支については、歳入において市税が予算に比べ減収となったものの、歳出において効率的な予算執行に努めたことなどにより、28億5,100万円の黒字を確保いたしました。

このほか、健全化判断比率等についても、実質公債費比率が対前年度比で横ばいになるとともに、将来負担比率が対前年度比で低減するなど、財政の健全性の維持に努めた一方、病院事業の累積欠損金が4年ぶりに増

加し、また、財政調整基金の取り崩しが続くほか、市有施設の老朽化対策や物価高騰の影響等により財政需要の増加が見込まれており、引き続き、財政健全性の維持に取り組むことが求められています。

9月18日から24日にかけては、決算議案及び決算関連議案第93号から第111号につ

いて5つの分科会による決算審査が行われ、それぞれ指摘要望事項について提案を行いました。また、26日には各分科会による指摘要望事項の協議、27日には正副委員長・正副主査会議、30日には理事会が開催されました。

今後、令和7年度の予算編成が進められますが、この決算審査を活かして参ります。

「日本維新の会・無所属の会」所属2議員に対する辞職勧告決議について

本年8月28日受理の請願第5号「市議会議員への討論原稿案の提供問題に関する請願」は、会派「日本維新の会・無所属の会」に所属する櫻井崇議員、大平真弘議員、山崎真彦議員、渡邊惟大議員の4名が紹介議員となり、議長へ提出されました。

しかしながら、当該請願書は請願者本人の意思・願意を確認せずに、本文を大平議員が作成し、本来請願者が自署すべき請願者氏名を櫻井議員が署名して提出したことが発覚いたしました。

これにより、請願制度に対して社会の信頼を失墜させ、地方自治の運営を揺るがしかねないものとして、9月17日この請願を無効とするとともに、櫻井議員、大平議員に対する辞職勧告決議案が提出され、両名が所属する会派の議員と議長を除く44名全員の賛成で可決されました。

また、「日本維新の会・無所属の会」所属議員の代表質疑、4名の一般質問は取りやめとなりました。

なお、決議には法的拘束力はなく、櫻井議員、大平議員両名は議員を続投する意向を示しています。

決算議案以外の議案について

今定例会に市長より提出された、決算議案以外の議案は議案第76号から第92号で、補正予算議案3件、条例議案5件、一般議案9件の計17件で、このほかに発議第9号、請願第4号及び第5号が提出されましたが、請願第5号については、「日本維新の会・無所属の会」所属の2議員による不正であることが発覚したため、請願第5号は無効となりました。

補正予算議案は、学校給食費・保育施設等給食費支援等の「物価高騰への対応」、アートのまちづくり基金への積み立てを実施する「文化振興」、農地集積の新たな対象地域への協力を追加する「農業支援」等に関する内容であり、



ちば木育イベント (8/17(土)千葉市役所にて)

Snapshot

条例議案は、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行するための条例の改正や、保育所等における保育士等の配置基準の一部改正等となります。また、一般議案は、消防救急デジタル無線機の取得、工事請負契約、損害賠償額の決定及び和解、スライド条項の適用等が提出されました。

これらの議案については、9月10日に開催された5つの常任委員会によって審査され、17日に各委員長報告・討論・採決が行われ、全ての議案が可決、発議第9号は否決、請願第4号は不採択となりました。

また、同日追加議案として提案された人事案件議案第112号から114号の、千葉市教育委員会委員2件、千葉市人権擁護委員1件はすべて同意、議員提出の発議第10号及び第11号は可決となりました。



大賀ハスマツリ



蓮華亭前のちはなちゃん